



## 实用新案登録願(1)

(1.500|11)

附 46 年 2 月 15 日

# 特許庁長官 佐々木 學 殿

## 1. 考案の名称 オーバーフローデイツプ<sup>音</sup>

2. 事 案  
件 所 在 地: 茨城県稲敷郡牛久町大字田舎  
美蔵 576-35  
民 族: 有 族  
姓: 三  
名: 三

### 3. 火川新案登録出願人 〒160

住 所 東京都新宿区鍛錬町9番地5号  
氏 名 株式会社 弘 祥 伸  
(会社) 久藤有三

#### 4. 代 理 人 7/03

東京都中央区日本橋通2丁目2番地

氏名 (2367) 齊理士 丹生藤吉

## 5. 添付書類の目録

( はか ? 名 )

書而狀其事謂之書

47-3324-01

# 公開実用 昭和47- 6024

## 明細書

### 1 考案の名称

オーバーフローディップ槽

### 2 實用新案登録請求の範囲

外槽と、この外槽内に設置した内槽を有し、一方の外槽にはヒーターを内蔵しさらにモータで駆動されるポンプを内部に設けたポンプハウジングを配設し、このポンプをもつポンプハウジングは、前記した内槽内と導管を介して連結させ内槽の上縁で半田をオーバーフローさせてなるオーバーフローディップ槽。

### 3 考案の詳細な説明

この考案はディップ槽の改良に係るものである。

従来のディップ槽は一槽式のため、半田付けの際半田槽挿面に発生した酸化物を除去してから半田付け作業を行なわなければならぬ。また短時間の場合でも表面は薄い酸化膜ができるので作業は非効率的である。更に半田付使用面積が半田槽

面積より相当限少する欠点がある。

この考案は前記従来の欠陥を除去したものであつて、半田槽は二槽からなり、内槽の表面に発生した酸化物はオーバーフローして外槽に流れ落ち、内槽表面は常に清浄な半田面を保持し、更に半田槽の液面表面張力による浮上りで表面槽一杯に使用でき、作業の向上を計ることを目的としたものである。

以下この考案に係る、オーバーフローディップ槽の一実施例を図面について説明する。

1は半田槽の外槽で、該外槽1は、第2図に示すように内槽の両側にヒータ<sub>2</sub>、<sub>3</sub>を配装し、さらにスクリューポンプ<sub>4</sub>を内蔵したポンプハウジング<sub>5</sub>を外槽1に取付けた支持片<sub>6</sub>によつて設置してある。

また外槽1には内槽6を槽内に設置してある。

101

47-6024-03

BEST AVAILABLE COPY

この内槽6の上端8は外槽1の上端11より僅かに突出して取付けられ、しかも内槽6内には、一端を前記ポンプハウジング4に連絡させ、他端の下面に多数の流出孔9を穿つた半田運動導管3を位置して、外槽1内の半田をポンプ3を介して吸込み導管3を経て流出孔9から内槽6内に運動させる。

前記ポンプハウジング4は、内部に回転軸9を設設すると共に導管3と連絡する部分の上部に仕切板10を設けてあり、さらにハウジング4の上部には前記回転軸9を支持する軸受11を、外槽1に取付けた取付板13によつて支持させ、この軸9の上端は、フーリ12を取付けてモータ14からのブリ15とベルト16で連絡させてある。

又、軸9の下部には、前記したようにハウジング4内でスクリューポンプ3としてある。

(3)

47-6024-04

BEST AVAILABLE COPY

この考案は、構成した構成で、外槽／内の半田は、モータ／の駆動でポンプ／で吸込まれハウジング内を吸込まれた半田を導管／を通して流出孔／から内槽／内に入れる。この内槽／内に流出した半田は内槽／の上端／からオーバーフロし、半田面上にできる酸化物は、外槽／内に駆動し常に内槽／の半田面は半田付できる状態にすることができる。従つてこの半田を循環して循環して使用するものである。

上述のようにこの考案によるオーバーフローデイツブ槽は外槽／と内槽／を設け、さらに外槽／と内槽／をスクリューポンプ等のポンプ／を介して連絡して外槽／内の半田をポンプ／で内槽／内の下部から流出させ、更に内槽／の上端から外槽／内に溢出させるようになつてゐるので、常に内槽の上部半田面は酸化物が堆積することがない。

(4)

47-6024-05

## 公開実用 昭和47- 6024

で、従来のように半田付時に振揺く煩苦がない。

更に半田面は表面張力で浮き上がりついているので、

内槽上面全部の面積で半田付できるので作業を向上させることができるものがある。

### ＊図面の簡単な説明

図面はこの考案に係るオーバーフロディップ槽の一実施例を示すもので、第1図は継断正面図、第2図は平面図、第3図は第1図A-A'線の断面図である。

1…外槽、2…ヒータ、3…スクリューポンプ、

4…ポンプハウジング、5…内槽、6…流出孔、

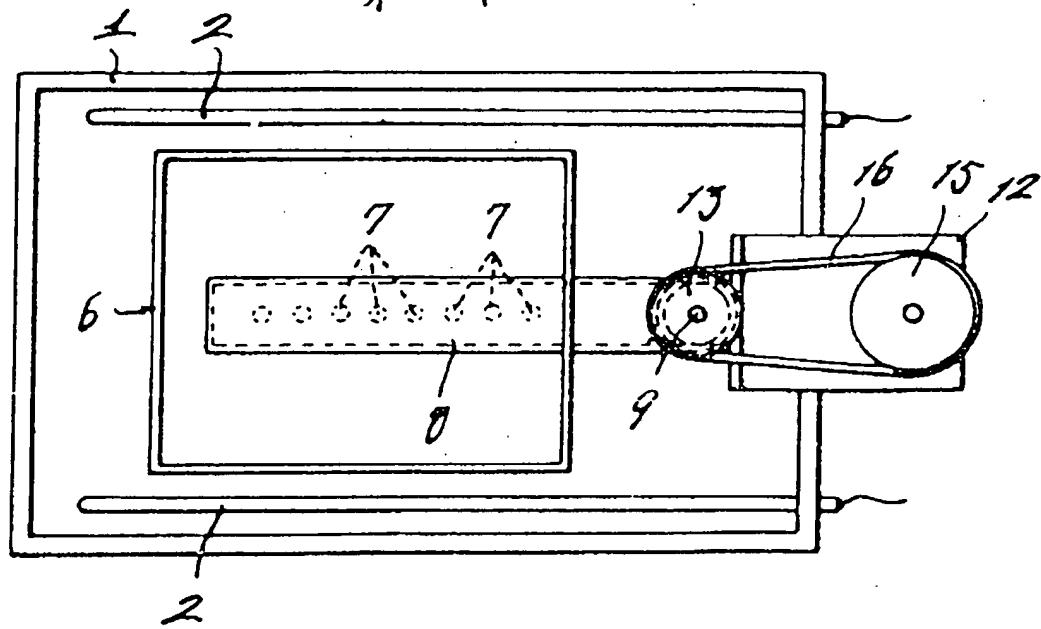
7…流動導管、

実用新案登録出願人 株式会社 弘輝

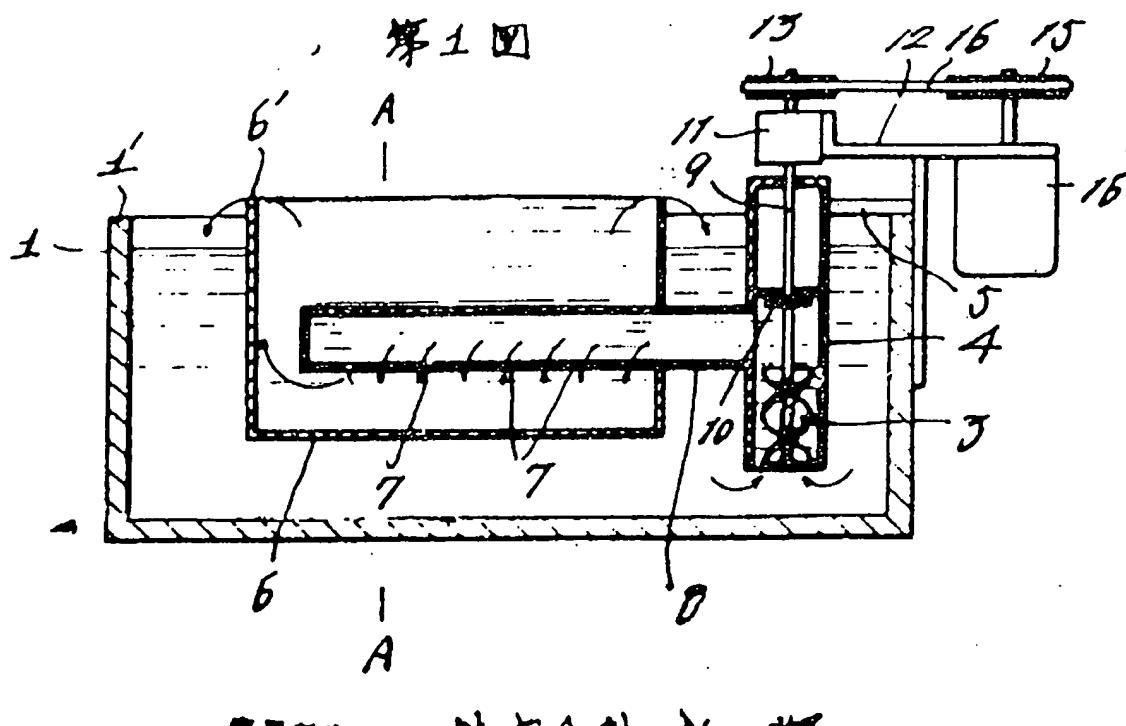
代理人 丹生藤吉

同 安藤政一

## 第二圖



## 第一回

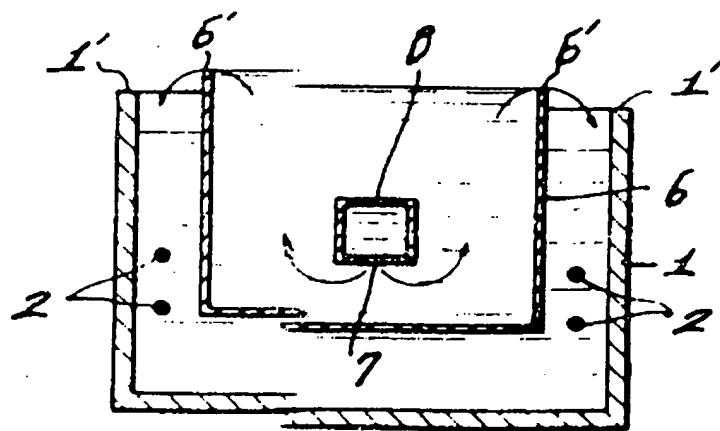


# 使用說明書

47-6024-07

BEST AVAILABLE COPY

第3図



出 品 人 林 式 食 材 社 弘 興  
一 九 七 九 年 一 月 一 日

47-6024-08

BEST AVAILABLE COPY

前記以外の

出願人

父は代理人

(1)

(1)

出願人

〒□□□-□

代理人

東京都中央区日本橋2丁目2番地

(2297) 弁理士 安藤政

(5923) 弁理士 上橋秀夫

(7419) 弁理士 江藤剛

電話 (271) 3751 営(代表)

47-6024-09

BEST AVAILABLE COPY